## 平成25年度予算見積調書

課室名:保健体育課担当名:健康教育担当

内線: 6963

(単位:千円)

番号 説明事業 事業名 項 Ħ 会計 款 一般会 教育費 保健体 学校保健連絡 登下校安全対策推進費 高校生交通事故防止推進事業 B67 育費 調整費 平成24年度~ 根 拠 埼玉県自転車の安全な利用の促進に関する条例 戦略項目 事 業 平成26年度 法 令 期間 分野施策 010402 交通安全対策の推進 1 事業の概要 5 事業説明 全ての交通事故件数が漸減するなか、自転車対歩行者 (1) 事業内容 ア 高校生の自転車マナーアップ伝達講習会 の交通事故件数は増加傾向にある。 1,444千円 高校生自身による伝達講習会の実施により、自転車運転に関するルールの確認とマナーアップを図り、 また、東日本大震災後の自転車出荷台数の増加など、 自転車をとりまく交通状況は変化している。 交通社会の一員であることを自覚するとともに、自転車交通事故防止を図る。 将来にわたって、自転車を利用する高校生に対し、自 転車のルール・マナーをしっかり身につけさせる必要が (2) 事業計画 ある。 ア 県内の全県立学校を対象に実施 そのため、高校生の自転車マナーアップ伝達講習会に イ 県内4地区(東西南北)にて、各県立学校の代表生徒を対象に、映像を使用した講習会を実施 より、高校生の事故防止を促進する。 (3) 事業効果 (1) 高校生の自転車マナーアップ伝達講習会 講習会に参加した学校数、生徒数及び教職員数(平成24年度) 学校数148校 参加生徒数298名 参加教職員数148名 合計446名 1.444千円 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 ア 平成24年度は社団法人埼玉県指定自動車教習所協会の協力により、教習所を会場として実施し、 県警察本部の協力により、スタントマンによる模擬交通事故見学を実施した。(4会場) イ 財団法人埼玉県交通安全協会より「自転車安全運転宣言校」横断幕を寄贈いただいた。(全県立学校分) 2 事業主体及び負担区分 (県10/10) 3 地方財政措置の状況 なし 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円 財 源 訳 前年との 予算額 一般財源 対比 決定額 1, 444 1,444 前年額 1, 444 1,444